

平成24年度
平成23年度実施

事務事業評価調書

整理番号	2 - 4
作成年月日	H24. 7. 23
事業区分	☒ 継続 ☐ 新規

事務事業名	脳ドック検診事業
-------	----------

事業開始年度	平成20年度	住民参加	☐ 有	関係例規・法令名	
事業終了年度	平成30年度	住民協働	☒ 無	関係個別計画名	

会計区分	一般会計	款	4. 衛生費	項	1. 保健衛生費	目	3. 健康増進費
------	------	---	--------	---	----------	---	----------

担当課	福祉保健課	担当係名	健康推進係	調書作成者職氏名	係長 工藤貢一
-----	-------	------	-------	----------	---------

【第五期興部町総合計画】	☒ 登載事業	☐ 非登載事業	実施計画登載No	80
--------------	--	--------------------------------	----------	----

分類	コード	名称
基本目標	3	生涯を支える“まちづくり”
施策項目	13	保健対策の推進
単位施策	2	保健事業

I. 事業計画

(1) 事業の相手	※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 興部町に住所を有し、住民基本台帳に登録され、若しくは外国人登録をし、40歳以上79歳以下の者。
(2) 事業の概要	※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 検診機関への委託による実施。
(3) 事業の成果 目指す姿	※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 脳疾患の早期発見・早期治療を目指す。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種別	内 容	区分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	成果指標	脳ドック検診	目標値 実績値	人	100 102	100 100	100 100	100 100	100
2			目標値 実績値	回					
3			目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移 (単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 見 込	20～24年度 合 計
事業費(千円)	500	522	521	527	521	528	2,619
財源内訳							
国庫支出金							0
道支出金							0
地方債							0
その他	500	500	500	500	500	500	2,500
一般財源		22	21	27	21	28	119

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☐ (2) 公共性が高い事業である。 ☐ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☒	法による実施義務は無いが、本事業の趣旨に鑑み、概ね計画通りの受診数となっているため。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☐ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用の可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☒	国や道による補助制度等はなく、全て一般財源によるものであるが、受益者負担を1/1としており最低限の支出となっていると考えられるため。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☐ (2) 事業を継続する必要がある。 ☒ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	定員が決まっているため、受診できない方も出現している。平成20年度より優先枠を設けている。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☐ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☐ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☒	事業の性質上、代替性は無し。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☒ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☐ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	概ね計画通りであり、住民ニーズに合致していると考えられるため。
二 次 評 価	継 続 【現状維持】	町内医療機関では実施できない事業であり、住民からの強い要望がある健診事業であるため。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
継 続 【現状維持】	

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの